



## センターニュースをお読みの皆様へ

7月に人生ではじめて新型コロナウイルスに感染し、外来診療に穴をあけてしまい、皆様にはご迷惑をおかけしました。この文を書いている9月中旬には5類に移行してからでは最多で、おそらくは今年の正月明けと同程度にまで感染者数が増加してきております。日常的にマスクなどの感染予防を行うことには弊害もあるかと思えます。しかし、感染者の多い時期だけでも気を付けるとご自身や周りの大切な

方々が辛い思いをする確率を下げることができます。また、私どものように最も感染症に弱い方々が集まる医療機関では常にご協力をお願いせざるを得ません。診療体制を維持し、皆様に医療サービスが持続的に提供できるよう、引き続きご協力をお願いします。

医務部 部長  
野村 健介

## 第3病棟

## 二十歳を祝う会 を実施しました

8月21日(月)、二十歳のお祝いを開催しました。今年度は、センターで1名の方が二十歳を迎えられ、厚生棟でお祝いしました。スーツ姿で少し緊張しながら会場にいらっしゃいましたが、ご家族がお揃いの様子にととてもうれしそうでした。セレモニーの後にお祝いの催しで、八王子のボランティアサークルのお二人が、「南京玉すだれ」の演舞に来てくださいました。華やかな衣装、楽しい音楽、お祝いにピッタリの明るい演舞に

利用者様も笑顔で身体を動かし楽しまれていました。この度は本当におめでとうございます。

(療育主任 宮沢 直美)



## ケニアからの来訪

## 公文医師・Winnieさんのご訪問

8月2日にケニアで子どもの発達支援を行っている療育施設を運営する公文先生が、現地施設で働くSW兼事務部長のWinnieさんと一緒に、島田療育センターはちおうじ所長小沢先生の紹介で見学にいらっしゃいました。目的は島田療育センターの歴史を見学し、日本の福祉制度や在宅支援などの仕組みを学ぶことでした。午前中は理事長、名誉院長、院長と島田の歴史や日本の福祉制度の話がされ、午後は病棟見学と島田の地域支援等のお話をさせていただきました。内容が盛り沢山でお疲れになったかと思いますが、夕方からは公文先生とWinnieさんを囲む会を催し、様々な情報交換ができ、とても勉強になりました。公文先生やWinnieさんがケニアでこれから取り組まれる新しいシステム



作りは大変かと思えます。お話しする中で、日本でも支援の在り方、豊かな生活を維持するための給付の制度等、既存のシステムに課題がたくさんある事を気付かされました。同じ重心を支援する事業を行う仲間として、今後も情報交換をしながら切磋琢磨していきたいと感じる時間でした。

(事務部部长 森久保 真由美)

# 島田療育センター わいわい祭り 2023

9月9日(土)に入所利用者のご家族、デイケアセンター・外来利用者を含めた地域の方々を対象に「わいわい祭り2023」を開催しました。昼間はセンター内の各所でのゲームコーナーと併せて厚生棟周辺に模擬店を設置し、お祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。

夕方には、久保田院長と職員による音楽コンサートと共に毎年恒例の太鼓の演奏と花火のコラボレーションを来場の皆様にご提供することができました。今年はよさこい踊りのチームを加えて例年にはない大迫力の花火と演奏を肌で感じていただいたのではないのでしょうか。

「来年こそは一緒に花火を見ましょう」とご家族にお伝えしてから一年の歳月が経ちました。感染対策を継続しながら、病棟内での面会と花火の観賞をご家族

には楽しんでいただきました。残念ながら棟外活動自粛となった病棟もありましたが、わいわい祭りの盛り上がりの中で、利用者の皆様と共に大切な時間を過ごせたのではないかと感じています。

地域や外来利用者様の参加は2019年以来4年ぶりのお祭りとなりました。毎年問い合わせをいただき、やっとお招きすることができました。入所利用者・職員を含めセンターに来場していただいた皆様は1100名を超え、わいわい祭りへの関心の高さを感じることとなりました。

当センターの利用者の皆様及び、わいわい祭りを盛り上げてくださった「島田療育センターを守る会」「めぐみ会」、イベントボランティアの「風鼓」「Betty's」、地域の作業所の皆様ならびに関係者の皆様にご場を借りて御礼を申し上げます。

今回のイベントは来場できない方々にもお伝えしたいと考え、YouTube配信を行っております。ホームページまたはセンターニュースのQRコードにて視聴可能になっています。ご利用ください。

(わいわい祭り準備委員 清水 信夫)



ジャンボパチンコ



ラジコンポーリング



千本つり



氷の彫像と切り絵を入れた氷柱



焼きそば販売



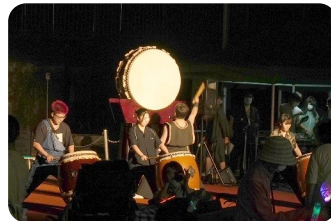
ほっと屋さん 作品販売



ピコピコ 写真シール作成とオミヴィスタ体験



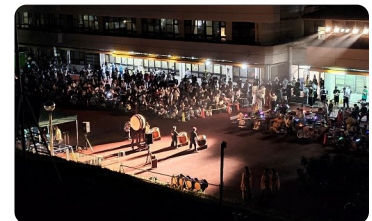
院長と職員による弾き語り



和太鼓演奏



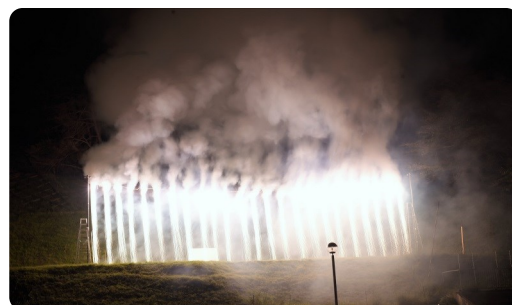
よさこいと花火のコラボ



グラウンドイベント会場の様子



音楽に合わせて次々と上がる花火



イベントのフィナーレを飾るナイアガラ



YouTubeでグラウンド  
イベントの動画公開中!

わいわい祭りへの出展

地域の事業所様からの感想

わいわい祭りにご協力いただいた地域の事業所様より、感想を頂きましたので一部を紹介します。

胡桃とレーズンを使ったパウンドケーキなどを無料配布された『工房ジャルデニエール』からは、「ジャルデニエールのケーキを楽しみに来ましたよ、とニコニコ顔に出会えて幸せでした」、またアマラサンスなど珍しい食材を使ったクッキーなどを販売された『ぐりーんぴーす工房』からは「利用者・スタッフの皆さん、ご家族様の温かい気持ちに触れこちらの気持ちもほっこりしました」とご感想を頂きました。

沢山のパンと色とりどりの手作り雑貨を販売された『BleArte・AROMA』からは「久しぶりのわいわい祭り、ありがとうございました。パンが完売でした」と、また日野市の野菜を使用したカレーパンが人気商品の『工房夢ふうせん』からは、「皆さんの楽しそうな顔を見ると元気になりますね」とご感想を頂きました。

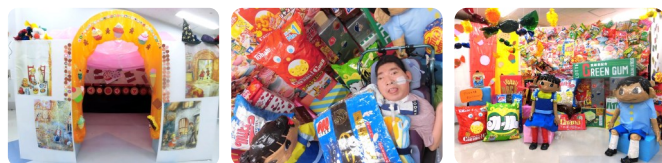
皆さまのお陰で楽しいわいわい祭りとなりました。ありがとうございました。（社会福祉士 高野 桃子）



デイケアセンター青年部

ナイトケアを実施しました

8月デイケア青年部でナイトケアが行なわれました。今年のイベントのテーマはお菓子の部屋でした。甘い香りがするお菓子の家やゲームコーナーをみんなで楽しみました。メインのフォトスポットは本物そっくりで作った何倍も大きいサイズのお菓子がたくさん並んでいました。皆さんスーパーカップのアイスやポッキー、他にも色々なお菓子を触ったり、抱きしめたりしていました。天井からはいくつものキャンディが下がっていてゆらゆら揺れる様子を目を大きくして眺めていました。



夕方の活動では、利用者の皆さんがタイダイ染めで思い思いの色に染めたTシャツを着て発表会をしました。お花が咲いたような模様や花火のような模様など鮮やかに染まった素敵なものができました。保護者の方からも上手にできているとお褒めの言葉を頂き、通所時に早速着てくださった方もいて夏の思い出になったのではないかと思います。



（介護福祉士 佐竹 陽子）



お子様の発達について、こんなご心配はありませんか？  
このコーナーはネットワークしまだで連載していた、親御さんからの発達についてのご質問やお悩みに対して専門職が対応方法をご説明するコーナーです。  
バックナンバーは島田療育センターのホームページでもご覧いただけます。

Q

手先が不器用で道具が上手に扱えません

A

ハサミやお箸などの道具を扱うためには様々な要素が必要です。中でも、手を使っても崩れない姿勢をキープできること、ちょうど良い力加減ができること、指1本1本がバラバラに動かせる分離運動ができることの3つ要素が【土台】として大切になります。

直接道具を使って練習をすることも上達のひとつではありますが、上手い出来ない練習をひたすら繰り返すことは、親も子も負担は大きいです。そこで、ひとつひとつの土台を普通の遊びやお手伝いを通して伸ばしてみよう。手押し車や雑巾掛けなどは、体幹の

力を使うので、活動しやすい真っ直ぐな姿勢を保つ力に繋がります。また、力の調整では、手先にギュッと力を入れた粘土遊びやハンバーグ作りなど、握った感覚を積極的に取り入れる活動で少しずつ培われていきます。手の分離動作は、指遊びやビーズの紐通し、洗濯バサミをつまむなどの活動が有効です。

不器用さんでも焦らず日常の中で、できる活動を見つけて取り組んでみてください。

（作業療法士 中藤光也）

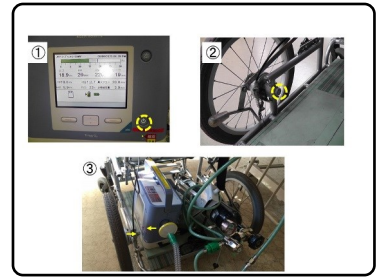


医療安全委員会



2023年7月10日～8月21日の期間に第1回医療安全オンライン講習会を行いました。「人工呼吸器と医療ガスに関連したアクシデント後の改善策」をテーマに、臨床工学技士の西本さんと第7病棟伊東療育長からインシデント・アクシデントの事例をもとに、実際の機器を使った再現動画を用いて事例とその改善策についてのお

話しでした。どちらも重大事故につながりやすいので、取り扱いについても研修視聴サイト「しまナビ」でいつでも確認できるようになっています。



(医療安全委員 中野 智子)

2022年度



勘定科目	本部拠点	多摩拠点	はちおうじ拠点	合計
サービス活動収益計(1)	18,763,696	4,153,444,229	593,577,464	4,765,785,389
サービス活動費用計(2)	27,201,193	4,120,753,362	563,425,489	4,711,380,044
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-8,437,497	32,690,867	30,151,975	54,405,345
サービス活動外収益計(4)	1,414	8,777,796	1,168,013	9,947,223
サービス活動外費用計(5)	0	1,339,118	3,308	1,342,426
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,414	7,438,678	1,164,705	8,604,797
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-8,436,083	40,129,545	31,316,680	63,010,142
特別収益計(8)	0	4,899,979	1,317,867	6,217,846
特別費用計(9)	0	28,030,650	6,731,111	34,761,761
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	-23,130,671	-5,413,244	-28,543,915
次期繰越活動増減差額	124,249,017	2,719,216	256,734,778	383,703,011

お知らせコーナー



家族向け発達支援講座

— 詳細・お申し込みはQRコードから —

講座6

どうやって よめるようになるの？

～ひらがなの土台となることばの発達から考えてみましょう～

日時 2023年10月18日 10:00～11:30  
対象 就学前後のお子さんをもつご家族の方  
(年中～小1くらい)  
会場 パルテノン多摩 4F 会議室 3・4



講座7

思春期のより良い親子関係のために

～上手な関わり方のヒント～

日時 2023年11月22日 10:00～11:30  
対象 小学校高学年～高校生の保護者  
会場 ベルブ永山 視聴覚室



季節の彩り

わいわい祭りの花火

「島田療育センターわいわい祭り」のニュースに花火の装飾を添えて掲示しました。毎年恒例の花火は装飾のように煌びやかな光を輝かせ、お祭りのフィナーレを飾りました。



発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター  
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は  
こちらから

